

このほど、電機メーカー数社と政府が官民一体となって、インテリジェントな自動改札機を開発していることが明らかになった。この自動改札機は愛称「スルスルー」。CPU に Pentium 550MHz を 5 個、次期プレステに採用予定の 128bitCPU を 2 個搭載し、インターネットを介し、全ての電鉄会社の自動改札機と接続するというもの。

各々の改札機が 100 個にもものぼるセンサを有し、定期券を投入と同時に、重量センサで体重を測定するほか、カメラ画像、赤外線センサ等の情報を解析し、顔色、体調、性別、着衣の種類や色、素材の分類までを瞬時に行なう。

この機能により、改札機を通るだけで身長や体重はもちろん、スリーサイズ、靴のサイズまでも測定し、首都移転候補地の栃木県に先走って作られた国民総背番号制データベース（略称：国総DB）に蓄積されるため、厚生省では、国民の健康維持増進と平均年齢のさらなるアップ、および健康保険料の引き下げに大いに役立つとしている。

しかしながら、各種女性団体、グリーンピース、ラルフ・ネーダー氏、共産党は一斉に人権侵害を訴え、「とにかく反対」を表明している。また、インテルは、この件と Pentium の CPU 個別番号識別技術とは何の関係もないことを力説している。日本経済新聞社は、この 7 月より「日経スルスルー」を発刊予定。

2001 年 10 月以降、業績の良い電鉄会社から順次導入の予定。

（大阪発）

この自動改札機は、現在バージョンまで開発が進んでおり、さきほど行われた公開実験では、近鉄向けの自動改札機に、阪急、阪神、京阪、南海、JR 等各社の定期券を入れても全て判別し、「あんた、これは阪急のや」などとの的確に指摘し、顔色の悪い人には「あんた、無理したらあかんでー」と声をかけるなど、愛想をふりまき、関係者を大いに沸かせた。

阪神は、標準の CPU に Pentium +128bitCPU の代りに、AMD-K6 を 10 個使用し、標準 OS の windowsNT の代りに Linux を採用し、コストを 30% 削減しながらも安定性の向上を図るとしている。

（この項 tonio）

（栃木発）

県民紙・下野新聞はスルスルー計画と県民生活への影響を独自に試算中で、全国紙に先駆けてこの夏とちぎテレビ制作の特集番組にまとめる方針。

自動改札機生産台数日本一の日本信号（株）宇都宮工場（注 1）への経済効果、雇用増は期待されるが、高校まで自転車通学、卒業時に免許を取得して自動車通勤という典型的なクルマ社会の当県では、生まれてこのかた定期券を所持したことのない県民が 60%（注 2）を超えるため、同システムの出荷県としての意味合いは濃いものの、県民へのカバ比率は極めて低いため、将来的に運転免許証などとの相互機能カードを検討する必要を訴えるものとなりそうだ。

注 1：これは事実です！

注 2：さらに所持者のうち 85% がバスの定期券（eurostar 研究所試算による）

（この項ゆゑ 特派員）

（北陸発）

発毛剤 RiUP と巷の話題を二分している新型自動改札機「スルスルー」。開発段階にもかかわらず、すでに愛称が決定していることに各方面から不満の声が上がっていた。その不透明な愛称決定の経緯が、呆痴新聞の独自取材によって明らかにされた。

ボキャ貧を自称する小淵首相の要請を受け、野村沙知代氏を座長とする愛称決定委員会が発足したのが昨年 12 月。その後、座長の強い意向により、大阪府内某所の料理店で数度にわたる隠密の会合が重ねられていた。

本年 4 月には、愛称の候補は、「デジタル通過あ」（デイク・スペクター委員推薦）、「懐疑的辟易装置」（運實重彦委員推薦）、「とおるくん」（榎原郁恵委員推薦）以上の 3 点に絞られた。

この 3 候補による決選投票が行われているさなかに、突如小林亜星氏が会場に乱入。ダイナマイトに見せかけたマル八の竹輪を手に持ち議事の進行を妨害した。取り押さえた警備員のひとりの証言では、小林氏は乱入してからずっと「いでん、いでん」と意味不明のこぼしを口走っていたという。

最終候補を推していた委員 3 名が憤懣やる方ない調子で語ったところによると、このドサクサにまぎれ、座長が独断で「スルスルー」に決定した模様。

以下は関係者のコメント。

野村座長「あたし便秘が続いていたのよ。それだけ。じゃね」

神田川委員「座長は悪うおまへん」

（この項たい特派員）

~~~~~

この記事に対する希望、感想、応援、絶賛、驚愕、非難、中傷、怒号、罵倒、お捻りは tonio まで。

なお、本文中の人名、社名、個別名称等、実在するものもありますが、記事内容の真偽のほどは一切検証しておりません。

